

# 市民パト・センだより

## 東京都の取材が来る

7月21日、東京都都民安全推進本部から、日頃のパトロール活動について、取材を受けました。

今回の取材は、大東京防犯ネットワーク WEB マガジン内の「防犯ボランティア紹介サイト」に、当法人の活動を掲載するためのもので、9月中旬からホームページ上で見ることができます。

取材当日は、午後3時から青パト2台と徒歩パト2組のパトロール活動があったため、都職員と記者及びカメラマンは、隊員のパトロール活動を追いかける形で取材が行われました。

また、森理事長には、NPO法人設立の経緯や活動の内容等についてのインタビューが行われるとともに、応援に駆け付けてくれた隊員にも取材がありました。



今回のことは、当法人の活動が名実とともに東京都に認められたことによるもので、先進活動事例として広くPRされることで、都内の市民防犯活動が更に推進され、安全・安心の街、東京都となるよう期待するものです。

なお、当法人の紹介及び当日の取材内容は、下記のアドレスで見ることができます。

<https://www.bouhan.metro.tokyo.lg.jp>

## パトロールの眼 その17

### う 鶺鴒の目 たか 鷹の目

新型コロナウイルス感染症のリスクを減らすため、様々な現象が起きているが、防犯上でも自転車の活用が増えて、危険な運転やマナーの悪さが問題になっている。

パトロールの眼にもスマホを見ながらの運転や、歩行者にぶつかりそうな現場を目にして、隊員たちも憂慮している。自転車は道路交通法で軽車両に位置づけられ、守るべきルールがある。決まりを無視した乱暴な運転は、重大な事故につながる危険な行為であることを自覚して欲しい。

今年の6月末から「あおり運転(妨害運転)罪」が創設・施行されている。悪質なあおり運転は暴行罪より重い「3年以下の懲役または50万円以下の罰金」で、当然ながら悪質な自転車運転も適用されることに注意して欲しいと願っている。

今夏は危険を感じるほどの暑さに加え、コロナ禍の中でのパトロール、気合を入れた隊員たちも鶺鴒の目鷹の目を更に厳しくして今日も警戒の眼は続く。 (響)



## 福生消防署長 高宮 恭一 さん



令和2年4月1日付けで、福生消防署長に着任いたしました高宮です。

皆様には、日頃から消防行政に対してご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、NPO法人「市民パトロールセンターはむら」と「福生消防署」では、平成25年12月19日に協働宣言を行って以降、地域のために連携して活動しております。

皆様におかれましては、春秋の火災予防運動や防災週間期間中における青パトでの巡回広報活動、羽村市で実施される水防訓練への参加、そして、パトロール隊員の皆様の積極的な普通救命講習の受講など、羽村市内における住民の皆様の防火・防災思想の高揚にご尽力されておりますことを心から感謝いたします。

そうした皆様のご活動のおかげで、令和2年7月17日、羽村市の「火災による死者ゼロ5,000日」を達成することができました。

令和2年9月1日現在、福生消防署管内における今年の火災件数は31件で、そのうち羽村市内の火災件数は9件で、前年比1件の減少となっております。

また、現在、新型コロナウイルス感染症により「新しい日常」が求められるなど、厳しい状況下ではありますが、当署といたしましては今後も「市民パトロールセンターはむら」の皆様と共に、市民の安心・安全に努めて参りますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、NPO法人「市民パトロールセンターはむら」の益々のご発展を祈念いたしますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

令和2年4月1日から自転車利用者は

## 自転車損害賠償保険等への加入が必要

東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例に基づき、自転車利用者は、自転車利用中の事故により、他人にケガ等をさせた場合などの損害を賠償できる保険等への加入が義務付けられました。

未成年のお子さんが自転車を利用するときは、保護者は保険等に加入させなければならないとともに、ヘルメットを着用させるなどの対策の実施が求められています。

### 自転車での高額賠償事故例

男子小学生(11歳)が、夜間帰宅途中に自転車で走行中、歩道と車道の区別のない道路において、歩行中の女性(62歳)と正面衝突しました。

女性は、頭がい骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となりました。裁判所の判決は、小学生の保護者に監督責任を認め、約9,500万円の損害賠償を命じました。(2013年7月4日:神戸地方裁判所)

この他にも、多数の高額賠償判例が出ています。

もしもの場合、支払えますか。

自転車に乗るなら保険等に加入してください。



## 市民パトロールの実施状況

令和2年4月1日～9月30日

(単位：回)

種別	午前	午後	17~19時	18~20時	19~21時	21~24時	合計
青パト	12	54	36	38	—	91	231
徒歩パト	40	81	9	—	—	—	130

\*青パトは1回2時間、21時発は3時間、4月5月は緊急事態宣言より活動自粛。

\*徒歩パトは1回1時間又は1時間半(90分)、90分の場合、市内を4方面に分け市内全域をパトロールしています。(6月以降)

パトロールの状況(6月～9月)

羽村駅方面11回 小作駅方面31回 多摩川方面17回 動物園方面16回

## 羽村市内の犯罪発生状況

(資料提供：福生警察署) 単位：件

	凶悪犯	粗暴犯	侵入盗犯	非侵入盗犯	その他	計
令2年1月～令2年8月	0	13	7	138	45	203
平31年1月～令元年12月	2	25	19	245	71	362
平成23年(法人発足年)	4	23	43	693	162	925

\*市内の犯罪発生件数は、平成23年と比較し大きく減少しています。

\*市内における8月末までの特殊詐欺の被害状況 9件 1,213万円

## 携帯電話・パソコンに届く 詐欺メールに要注意

### NTTファイナンスを騙った詐欺急増!

この他にも、Amazonやカスタマーセンター等

#### 詐欺メールの内容

- ・ご利用料金の確認が取れていません(利用料金が未納)
- ・本日中に、〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇NTTファイナンスお客様サポートセンターまでご連絡ください
- ・連絡なき場合、法的手続きに移行します

#### 電話をしてしまうと

- ・お客様の電話で不正アクセス被害が発生しています
- ・サイバー保険に入ってください
- ・被害に遭った方にはお金が戻ります

等と言われ、**現金や電子マネーを要求されます!**

**不審なメールの場合、絶対に電話しないでください**



ドコモ口座に関連する詐欺も多発!

**注意**

福生警察署

042-551-0110



# あおばずく隊から一言



## 青パト隊員 塩野政世

令和2年2月に徒歩パト隊員として入会し、6月からは青パト隊員として活動しております。市内で見かける青パトは何？と思っていた私が、まさか青パトに乗るとは・・・。

徒歩パトでは、先輩隊員に公園内や住宅街でのチェックポイントなどを教えていただきました。このきめ細かなパトロール活動が、今日の「安心して過ごせる日常」を支えていると実感しております。

青パトでは、市内全体を見守ることができ、夜遅くまでパトロール活動することで、犯罪の抑止につながっていると思いました。

パトロール活動を経験し、安全な街づくりの重要性を感じており、引き続き微力ではありますが、隊員として活動してまいります。

## 徒歩パト隊員 石原慶子

徒歩パトロールに参加して半年すぎました。パトロールの内容も分からず、また、歩くことに自信が無く歩き通せるか不安もありましたが、運動不足の解消と体力づくりのため活動を始めたところ、今では楽しみに変わって巡回しております。

「水と緑の街であるはむら」は、多摩川周辺をはじめ多くの自然に囲まれ、公園も多いことから気持ちよく歩くことができます。

市民の皆様も、ウォーキングを楽しみながらパトロール活動をしてみませんか。

私は、子ども達が楽しく遊ぶことができ、事故の無い街にするため、今後もパトロール活動を続けていきたいと思っております。

歩けることに喜びと感謝し、これからも“がんばり”続けます。よろしく!!



## 正会員・賛助会員 募集中

区 分		入 会 金 (初年度のみ)	会 費(毎年度)
正 会 員	個 人	1,000 円	5,000 円
	団 体	3,000 円	10,000 円
賛助会員	個 人	—	1 口(1,000 円)以上
	団 体	—	1 口(1,000 円)以上



## 編集後記 事業部会長 浦野正美

2月のコロナウイルス感染症の報道から8か月。昨今、多少の落ち着きが見えるものの、まだまだ警戒が必要です。

この感染症は、パトロール活動の縮小など大きな影響を及ぼしただけでなく、東京オリンピック・パラリンピックの開催で盛り上がるはずの夏も来年に延期となりました。

新しい生活様式に慣れ、健康に気を配りながらパトロール活動を行っていきます。

青パト・徒歩パト隊員、及び わんわんパト・自転車パト協力員も募集しております  
お気軽にお問い合わせください

発行 令和2年(2020年)10月20日  
編集 NPO法人 市民パトロールセンターはむら  
羽村市緑ヶ丘5-2-2 TEL・FAX 555-8101  
E-mail アドレス: patosen-hamura@tokyo.email.ne.jp